

韓国研修報告書

原川 奈美

3年 14A116

8月17～20日の4日間の韓国研修で東国大学、病院、韓方市場を見学、韓国の学生と交流しました。

ソウルキャンパスは日進キャンパスと比べ物にならないくらい広くて大きかったため、移動が大変だと感じました。イルサンキャンパスも楠元キャンパスと比べて広く、病院が隣に併設されていました。

祭基洞駅にある、韓方市場を訪れました。生薬学で習ったものも多数あり、実際に目の前で売られていて不思議な感じがしました。病院見学の際にも見ることができた

のですが、韓方市場にも生薬を保存する棚がどのお店にも見られました。棚に生薬名が書いてあるため、何が入っているか外から確認出来るのですが、取り間違えを防ぐために半夏などの強い生薬には赤いシールを貼って注意喚起し、半夏を処方する時は解毒剤を処方するなど対策が講じられていました。中には、医者が診察をして漢方を調剤したり、鍼治療をする所もあり、

ただ生薬を売っているだけでなかったです。機会があったら自分の症状にあった漢方を処方してもらいたいと思いました。韓方を取り扱うには韓薬学科を卒業しないと調剤出来ないことが日本との違いだと思いました。

漢方博物館には生薬がたくさんあり、乾燥させた生薬を細かくする道具があり実際体験も出来ました。

自分が太陽・少陽・太陰・少陰人かを判別する簡単なテストを受けました。タイプによって肝臓が強いのか弱いのか、せっかちなのかおらかなのかなど性格までも書いてあり面白いと思いました。

薬学部の韓国の学生と交流を深めることが出来ました。私のパートナーは日本語を中学生の時から勉強していて日本語が上手だったため、パートナーとのコミュニケーションの手段はほぼ日本語で、たまに韓国語を使う程度でした。パートナーと向かい合わせになって食事を



ソウルキャンパス



記念碑にて記念撮影



サムギョプサル

した際に、飲み物がなくなったらついでにくれたりと気を遣ってくれました。私はパートナーと同じ年にも関わらず同じように心配りが出来なかったため、これからは心配りが出来るように周りをきちんと見て自ら進んで行

うと思いました。今回の韓国研修では、韓国の病院、韓方市場を見学するだけでなく、自分を見つめなおして向上していきたいと改めて感じる機会を与えてくださり、とても有意義な時間となりました。



韓方市場



韓方博物館